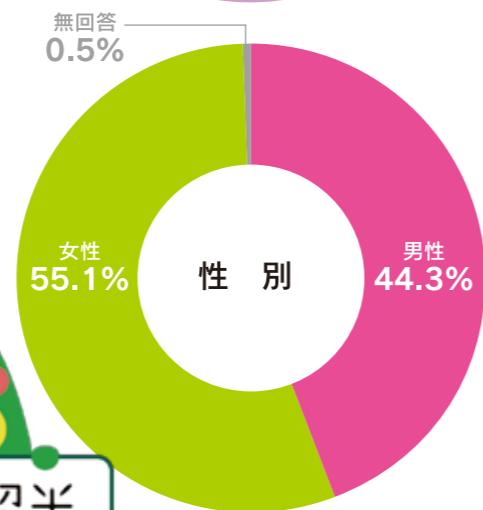
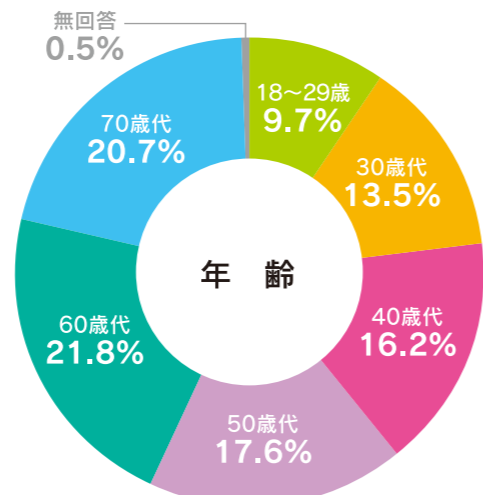


# 調査回答者の構成

多くの市民の皆さまにご協力いただき、ありがとうございました！



## 「久留米市民意識調査」について

久留米市では、市民の皆さまの意向や要望などを把握するため、昭和52年から毎年、市民意識調査を実施しております。第43回目となる令和元年度では、「行政施策」「運動・スポーツの習慣」「小児医療体制・かかりつけ医」「地域福祉」「ごみ減量とリサイクル」について、ご意見をうかがいました。詳細な結果と分析は報告書にまとめ、今後の市政運営の基礎データとして活用します。

### 調査の概要

□ 調査地域	久留米市全域	□ 調査対象者	久留米市に在住する満18歳以上の人
□ サンプル数	5,000	□ 抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
□ 調査方法	郵送調査	□ 調査期間	令和元年7月27日～8月27日
□ 回収数(率)	2,847票(56.9%)		
□ 調査の企画と実施	(企画)久留米市協働推進部 広聴・相談課 (実施)株式会社談		

発行 令和2年3月  
 お問い合わせ [編集・発行/調査主体]久留米市協働推進部 広聴・相談課  
 久留米市城南町15番地3 TEL/0942-30-9015 FAX/0942-30-9711  
 E-Mail/sodan@city.kurume.fukuoka.jp

※本概要版及び報告書は  
 久留米市ホームページに掲載いたします。  
 URL <https://www.city.kurume.fukuoka.jp/index.html>

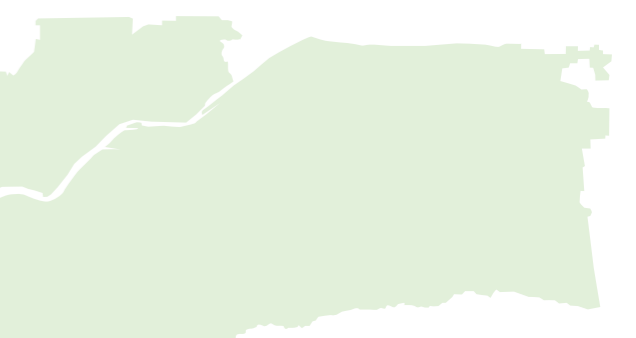
久留米市民意識調査 検索

# 久留米市って？

久留米市って、住みやすい？  
 久留米市って、どんなまち？  
 市民の皆さまの意見をお聞きし、  
 市政に反映させるために  
 市民意識調査を実施しました。



令和元年度 久留米市民意識調査 概要版



住みやすい

88.4%

★満足度が高いもの

1位	自然環境の豊かさ	92.3%
2位	新鮮な農作物やおいしい食べ物の豊富さ	90.4%
3位	医療や福祉の充実	85.7%

愛着がある

81.7%

住み続けたい

79.6%

季節感にあふれている

85.7%

子育てしやすい

75.0%

安全で安心して暮らせる

74.9%

心豊かに生活できる

73.1%

人権が尊重されている

66.6%

季節を感じられる、  
子育てしやすいまちと  
感じている人が  
多いみたい♪

久留米に住んでどう思う？  
まちづくりについて

市民活動への参加意向

57.9%の人が地域をよりよくするために校区コミュニティ活動や自治会活動、ボランティア活動に参加したいと思っています。

57.9%



市民活動への参加意向の推移

平成30年

53.4%

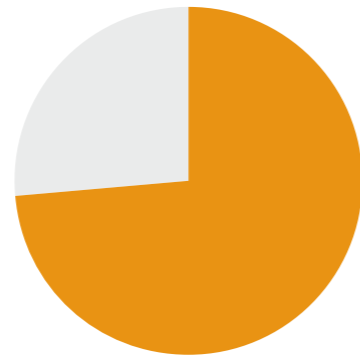
平成29年

48.1%

市民活動への参加意向は平成29年は48.1%、平成30年は53.4%、令和元年は57.9%と年々高まるとるばい。自分たちで地域をよくしていきたいと感じている人が増えているみたい♪

この1年間に運動・スポーツを行った人の割合

73.8%



今後行ってみたい運動・スポーツ

- 1位 ジョギング・ウォーキング・階段昇降 35.9%
- 2位 体操(ヨガ・エアロビクスなどを含む) 23.1%
- 3位 水泳・水中ウォーキング 17.1%

スポーツを親しむために久留米市に力を入れてほしいこと

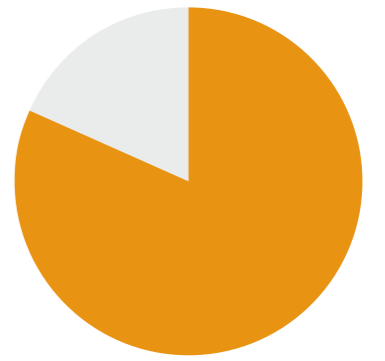
- 1位 初心者向けの運動・スポーツ教室の開催を増やす 33.9%
- 2位 子どもや高齢者などすべての世代でのスポーツの機会の充実 33.3%
- 3位 スポーツ関連施設の充実と活用 23.8%



久留米の運動・スポーツの習慣にしていって  
久留米の小児医療体制・かかりつけ医にしていって

小児医療体制が充実していると思っている人の割合

81.9%

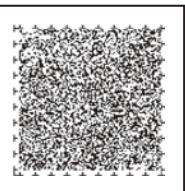
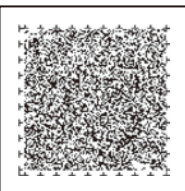
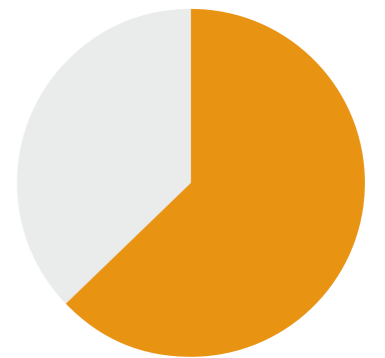


小児・救急サービスの認知度

- 久留米広域小児救急センター 48.5%
- 小児救急医療電話相談(#8000) 42.4%
- 救急医療電話相談(#7119) 44.5%

かかりつけ医がいる人の割合

62.9%



### 近所とのつきあい

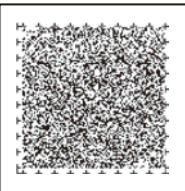
日頃から親しくしている	23.5%
用事があれば話をする	36.7%
挨拶する程度	30.0%
ほとんど面識がない	7.1%

### 不安や心配事の相談相手の有無

相談相手がいる	81.3%
相談相手がない	12.1%
相談しようと思わない	5.1%

### 地域や近所の人との相談にのることができるか

相談にのることができる	23.7%
日頃から親しくしている人であれば相談にのることができる	62.9%
相談にのることはできない	11.9%



# 久留米の地域福祉について

## 久留米のごみ減量とリサイクルについて



### 生ごみを減らすために実践していること

1位	食べ残しをしないようにしている	77.3%
2位	食品を買いすぎないようにしている	77.2%
3位	水切や乾燥してごみを出す	69.4%

### ごみ分別の種類についての考え方

分別品目を追加したほうがよい	11.4%
現在のままでいい	76.2%
分別品目を減らしたほうがよい	10.5%

### ごみ減量とリサイクルを進めていくために必要なこと

極力ごみにならない製品のPR	34.6%
ごみの分別・出し方の指導、徹底を強化	34.5%
ごみ問題や環境問題を学ぶ機会を増やす	29.2%

